

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 2月 9日(金) 14301号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配付料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



鉛建値は6,000円引き下げ

38万1,000円

2月の月内建値平均は38万2,600円

三菱マテリアは8日、電気鉛建値を6,000円引き下げの38万1,000円にすると発表、同日より実施した。2月の月内建値平均は38万2,600円。

8日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,119.00ドル。8日の東京市場の米ドルTTSレートは149.15円。

この値で換算した採算価格は、31万6,000円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万5,000円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2023年

9月…390(1) 402(8) 399(20)	平均397.8
10月…396(2) 390(6) 381(13) 384(20)	平均386.7
11月…384(1) 393(8) 408(17) 396(27)	平均395.6
12月…378(1) 363(7) 357(15)	平均363.3

2024年

1月…354(4) 363(11) 366(18) 384(26)	平均366.5
2月…387(1) 381(8)	平均382.6

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

非鉄金属市況・需給動向12月報告

鉱石生産量 堅調に増加

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)がこのほど発表した市況動向2023年12月報告によると、亜鉛の10月鉱石生産量は堅調に増加し、地金生産量・消費量は特段の動きがなく前月比でほぼ横ばいだった。

■需給動向(12月発表分)

①2023年10月鉱石生産量は対前月比でほぼ横ばい:国際鉛亜鉛研究会(ILZSG)12月発表によると、10月の鉱石生産量は1,033.3kt(対前月比2.1%増、21.3千t増)となった。前月に続きベルーで7%以上増産したほか、米国、メキシコ、ボリビアなど北南米を中心に、世界全体で堅調に増産した。

②10月需給バランスは供給不足が継続:ILZSGによると、10月の地金生産量は1,158.7千t(対前月比0%増、0.3千t増)、地金消費量は1,221.2千t(対前月比0.1%増、1.5千t増)で62.5千tの供給不足となった。生産量は、中国でやや減産したが、カナダやメキシコ、インドの増産に相殺された。消費量は、中国、日本、トルコ、英国などで増加したが、南ア、ブラジル、英国、インドで減少し相殺された。結果、生産量・消費量とも前月比で大きな変化は見られなかった。

③23年1~10月需給バランスは依然供給過剰:ILZSGによると、1~10月の生産量は前年同期比3.8%増、消費量は同0.9%増となり、需給バランス286千tの供給過剰となった。生産量は、中国、豪州、メキシコなどが増加した一方、欧州、カナダ、日本が減産した。消費量は、中国、インドで増加した一方、ブラジル、日本、韓国などで減少した。

(次頁へつづく)

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役会長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531~5

FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351~2

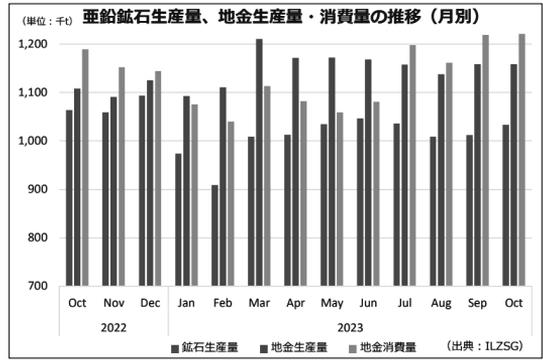
月ベースでみると、23年前半は世界各国で金融引き締めなどにより需要が低迷して供給過剰が続いた一方、年後半に入り中国の消費量が増加したことで供給不足に転じた。

■企業動向

①Boliden社（スウェーデン）：亜鉛価格低迷による収益悪化を背景に23年6月よりケア&メンテナンスに修行していた、アイルランドTara鉱山の操業を再開する計画を発表。労働組合との交渉を行っており、「労働組合との合意に達し、かつ市況が悪化しなければ」24年第4半期に再開することを目標にする（12日）。

②財務省外国資産管理室（OFAC、米）：ロシアの鉱山王Vladislav Sviblov氏および同氏と関連のある複数の関連会社に制裁を課す。同氏が所有する露Ozernoye社は、Ozernoye 亜鉛鉱山を開発している（18日）。

③Trafigura社（ベルギー）：低迷するペースメタル価格を背景に、加Myra Falls銅・亜鉛・鉛鉱山を無期限のケア&メンテナンス下に移行（19日）。



亜鉛・鉛・銅生産量・消費量の推移 (月別)

2023年度業績予想

純利益100億円増の上振れ

売上高・営業利益 最高見込
住友電工

住友電工株式会社（井上治社長）はこのほど、2023年度第3四半期の連結決算を発表した。

世界的な自動車生産の回復に伴い自動車関連製品の売上が予測を上回って推移したことなどから、11月公表の期末業績予想を上方修正。売上高は500億円増の4兆3500億円、営業利益は150億円増の2150億円とともに過去最高を、また経常利益は150億円増の1980億円、純利益は100億円増の1200億円と見込んでいる。

第3四半期累計の売上高は3,221,926百万円（前年比10.6%増）、営業利益は148,332百万円（同56.4%増）、経常利益は139,441百万円（同37.9%増）、純利益は77,192百万円（同38.9%増）となった。

非鉄金属全般・金属リサイクル
新棒コロ・砲金・銅滓

株式会社 高田商店

代表取締役 高田 晋善

〒544-0001 大阪市生野区新今里 7-10-26

Tel.06-6753-1643 Fax06-6753-4545

自動車関連事業は、半導体等の部品供給不足の緩和に伴う自動車生産の回復により、ワイヤーハーネスや自動車電装部品、防振ゴムの需要が増加し、売上高は1,905,460百万円と330,351百万円の増収。営業利益は売上増加に加え生産性の改善もあり、83,046百万円増益の84,387百万円となった。

環境エネルギー関連事業は、電力ケーブルや電動車向けモーター用平角巻線の拡販により、売上高は698,430百万円と32,228百万円の増収。営業利益は売上増に加え銅価格変動の影響もあり、4,259百万円増益の25,651百万円となった。

情報通信関連事業は、光デバイスや光ファイバ・ケーブルの需要が、データセンター事業者や通信事業者の投資抑制と在庫調整の影響により減少し、売上高は151,423百万円と32,184百万円の減収。営業損失は20,746百万円悪化の1,641百万円となった。

エレクトロニクス関連事業では、電子ワイヤー、熱収縮チューブの民生用途の需要が減少したことに加え、FPC（フレキシブルプリント回路）の主要顧客向けの需要減少もあり、売上高は269,978百万円と10,096百万円の減収。営業利益は、売上減少に加えて人件費の上昇もあり、8,611百万円減益の24,911百万円となった。

産業素材関連事業他は、超硬工具の需要が中国や日本国内で減少したことにより、売上高は271,451百万円と4,143百万円の減収。営業利益は売上減少に加え人件費の上昇もあり、5,274百万円の減益の14,685百万円となった。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等



角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

2023年度第3四半期決算

純利益落ち込み 前年比39%減

日本精鉱

日本精鉱株式会社(植田憲高社長)はこのほど、2023年度第3四半期の連結決算を発表した。

自動車分野の回復はみられたものの家電での遅れや在庫調整などから、売上高は前年同期比802百万円減(6.5%減)の11,519百万円、経常利益は同300百万円減(40.5%減)の441百万円、純利益は同198百万円減(38.5%減)の316百万円と落ち込んだ。通期業績予想は修正していない。

アンチモン事業では、自動車分野が緩やかに回復する一方、家電分野などは回復が遅れ、また製造業全般の生産部品などは顧客在庫調整が続いた。販売は前年同期比18.5%減の3,405トン。売上高は同1,474百万円減(19.3%減)の6,179百万円、セグメント利益は同490百万円減(71.4%減)の196百万円と落ち込んだ。

金属粉末事業のうち電子部品向け金属粉末は、巣ごもり需要一巡の反動減や買い替え周期の伸び、物価上昇により、スマートフォンやパソコン市場が縮小したが、在庫調整は収束し、販売は同3.1%減の603トン。

粉末冶金向け金属粉末は、自動車分野での生産回復が見られたものの、引き続き在庫調整の影響を受け、数量は同4.3%減の929トンに。セグメント全体の販売は同3.8%減の1,532トンで、売上高は、比較的単価高の金属粉末製品が伸びたため、同672百万円増(14.5%増)の5,316百万円、利益は同148百万円増(350.0%増)の191百万円となった。

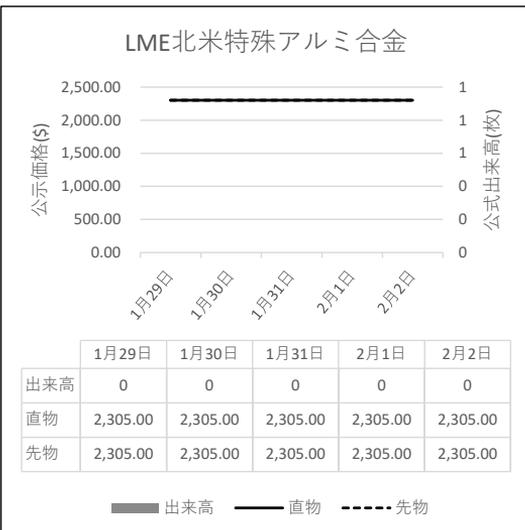
日刊金属

外電配信料
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円

LME公式値週間推移 1月29日~2月2日(現地)



亜鉛くず 現金高価買受け
亜鉛ドロス・滓 ご照会をう

再生亜鉛精錬

日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒 580-0006 松原市大堀 1 丁目 7-30
TEL 0723-31-3945代表
FAX 0723-31-3974

2023年度第3四半期決算

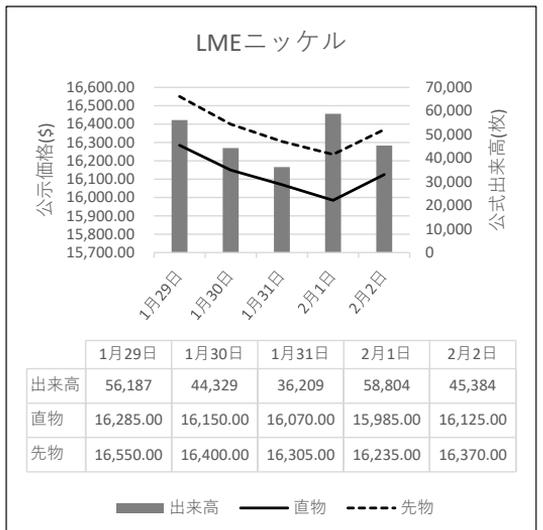
純利益 前年比 12.4%減に

日鉄鉱業

日鉄鉱業株式会社(森川玲一社長)はこのほど、2023年度第3四半期の連結決算を発表した。売上高は資源事業や機械・環境事業等の増収により、1,245億3千2百万円(前年同期比2.3%増)と前年並み。営業利益は金属部門等の減益により89億2千7百万円(同24.5%減)、経常利益は98億4千万円(同15.5%減)、純利益は64億4千7百万円(同12.4%減)とそれぞれ減少した。通期の業績予想は修正していない。

金属部門は、電気銅の国内販売価格が高水準で推移し販売量も増加、売上高は652億8千2百万円と前年同期に比べ17億4千4百万円(2.7%)増加した。しかし為替変動の影響に加え、アタカマ銅鉱山の生産コスト増により、営業利益は21億2千6百万円と同36億1千4百万円(63.0%)減少した。

鉱石部門は、石灰石の販売価格上昇などにより、売上高は460億5千1百万円と同5億8千7百万円(1.3%)増加したが、一部子会社の減益により営業利益は53億5千9百万円と同1億6千3百万円(3.0%)減少した。



故銅市況

8日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値

が、前営業日の8,280.00ドルより0.50ドル高の8,280.50ドル。直物の終値は、8,293.25ドルより94.51ドル安の8,198.74ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,385.00ドルより8.00ドル高の8,393.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,402.00ドルより90.00ドル安の8,312.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の378.10セントより4.55セント安の373.55セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日の6万8,130元より60元安の6万8,070元。

8日の東京為替市場TTSレートは、前日の148.88円より0.27円の円安ドル高、1ドル=149.15円。8日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,280.50ドル。この値と8日の東京外国為替市場US

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(2月6日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1110~1115、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1075~1080、並銅は1040~1050、込銅（高品位=約97%）は1030、セバは719~724。コーベルは要り用筋で660、それ以外は645ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋670、それ以外640~650どころの値頃。並青銅鋳物削粉は910~915どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1090~1110、上銅新くずが1055~1075、普通上銅が1030~1050、2号銅線が1022~1042、並銅が1020~1040、込銅(94-97%)が968、込銅(90-93%)が970、下銅が526~576、セバが684~719、コーベルが600~645、黄銅棒地が595~640、黄銅削粉が590~635、黄銅ラジが555~563、交叉ラジが604~661、黄銅銅鋳物が579~586、送りが352~371、上青銅鋳物が907~927、並青銅鋳物が887~902、上青銅鋳物削粉が902~922、並青銅鋳物削粉が877~897どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月前半)

2S=188円~209円、63S=173円~224円、アルミホイール(1P)=190円~204円、ビス付サッシ=83円~92円、エンジンコロ=84円~96円、込合金(機械鋳物)=84円~92円、缶プレス(ソフト)=54円~65円。

関西地区 (2月前半)

2S=202円~214円、63S=205円~239円、印刷版=200円~202円、アルミホイール(1P)=195円~236円、ベースメタル=116円~126円、機械鋳物=77円~81円、ダライ粉=94円~97円、ビス付サッシ=82円~107円、缶プレス=65円~70円。

ドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の127万円より3,000円高の127万3,000円。この日、電気銅建値は128万円に据え置かれた。

為替動向

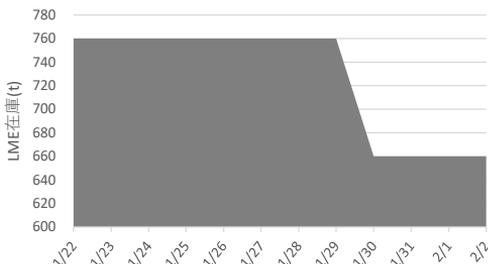
7日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら上昇。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0750ドル~1.0760ドルで推移した。この日、米国の長期金利が水準を切り下げており持ち高調整などのユーロ買いドル売りが入った。

7日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.20円の円安ドル高、1ドル=148.10円~148.20円で取引を終えた。この日、米国の長期金利が上昇に転じ円売りドル買いの勢いが強まった。米国の経済諸指標は底堅く、FRBが市場の想定程に早く利下げを行わないとの見方が広がっている。

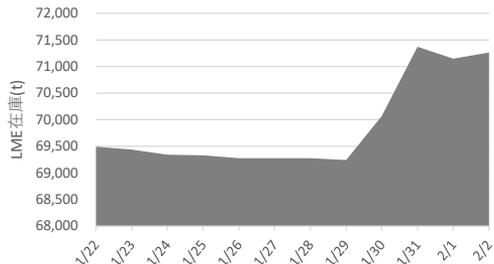
8日午前東京外国為替市場で円相場は下げ幅を広げていた。10時、前日17時と比べ0.24円の円安ドル高、1ドル=148.06円近辺で推移した。早期の利下げ観測後退で米長期金利が上昇、日米の金利差拡大が意識され円売りドル買いが優勢となった。円は対ユーロでも下げ幅を広げていた。10時、前日17時と比べ0.33円の円安ユーロ高、1ユーロ=159.57円~159.59円で推移した。ユーロは対ドルで小幅に上昇し、10時時点は1ユーロ=1.0777~78ドルと同0.0005ドルのユーロ高・ドル安だった。

LME認定倉庫在庫推移 1月22日~2月2日(現地)

北米特殊



ニッケル





LME銅相場は小反発 直物終値は8,198.74ドル 中国・春節休暇を前に低調
COMEX銅相場は反落 SHFE銅相場は小幅続落
LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,391.00ドル、アルミ2,196.00ドル



8日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月7日入電の8,280.00ドルより0.50ドル高の8,280.50ドル。5営業日ぶりの反発で0.01%高。この週1.42%の下落。2月に入って2.73%の下落。3か月物の前場売値は、2月7日入電の8,385.00ドルより8.00ドル高の8,393.00ドル。5営業日ぶりの反発で0.10%高。この週1.43%の下落。2月に入って2.69%の下落。

LME公認倉庫の現地2月6日銅在庫は、前日の13万8,800トンより950トン減の13万7,850トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月7日入電の378.25セントより4.50セント安の373.75セント。反落して1.19%安。この週2.20%の下落。2月に入って4.23%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月7日入電の378.10セントより4.55セント安の373.55セント。反落して1.20%安。この週2.25%の下落。2月に入って4.37%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、2月7日入電の6万8,010元より70元安の6万7,940元。4営業日の続落で1.75%安。この週1.12%の下落。2月に入って1.74%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月7日入電の6万8,130元より60元安の6万8,070元。4営業日の続落で1.94%安。この週1.10%の下落。2月に入って1.72%の下落。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月7日入電の2万5,075.00ドルより75.00ドル高の2万5,150.00ドル。2営業日の続伸で1.49%高。この週1.28%の下落。2月に入って3.27%の下落。3か月物の前場売値は、2月7日入電より横ばいの2万5,350.00ドル。この週1.74%の下落。2月に入って3.24%の下落。

LME公認倉庫の現地2月6日錫在庫は、前日の6,280トンより50トン減の6,230トン。

鉛もまちまち

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月7日入電より横ばいの2,119.00ドル。この週1.24%の下落。2月に入って2.49%の下落。3か月物の前場売値は、2月7日入電の2,117.00ドルより7.50ドル安の2,109.50ドル。5営業日の続落で2.77%安。この週1.43%の下落。2月に入って2.77%の下落。

LME公認倉庫の現地2月6日鉛在庫は、前日の13万4,925トンより4,750トン増の13万9,675トン。

亜鉛は下落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月7日入電の2,417.00ドルより16.00ドル安の2,401.00ドル。5営業日の続落で5.90%安。この週2.52%の下落。2月に入って5.90%の下落。3か月物の前場売値は、2月7日入電の2,427.50ドルより12.50ドル安の2,415.00ドル。反落して0.51%安。この週2.15%の下落。2月に入って5.52%の下落。

LME公認倉庫の現地2月6日亜鉛在庫は、前日の19万6,775トンより9,675トン増の20万6,450トン。

アルミは続伸 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月7日入電の2,184.50ドルより11.00ドル高の2,195.50ドル。2営業日の続伸で0.55%高。この週0.63%の下落。2月に入って1.64%の下落。3か月物の前場売値は、2月7日入電の2,221.00ドルより9.00ドル高の2,230.00ドル。2営業日の続伸で0.47%高。この週0.71%の下落。2月に入って1.78%の下落。

LME公認倉庫の現地2月6日アルミ在庫は、前日の52万6,750トンより万1,300トン増の52万8,050トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月7日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2月7日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月7日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2月7日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月7日入電の1万5,620.00ドルより60.00ドル高の1万5,680.00ドル。3営業日ぶりの反発で0.38%高。この週2.76%の下落。2月に入って2.43%の下落。3か月物の前場売値は、2月7日入電の1万5,880.00ドルより170.00ドル高の1万6,050.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.07%高。この週1.95%の下落。2月に入って1.56%の下落。

LME公認倉庫の現地2月6日ニッケル在庫は、前日の7万1,802トンより78トン減の7万1,724トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
PW: nikkin202402

LME公示価格(US\$)／2月7日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,280.50	25,150.00	2,119.00	2,401.00	2,195.50	1,820.00	2,305.00	15,680.00
	前営業日比	0.50	75.00	0.00	▲ 16.00	11.00	0.00	0.00	60.00
先物	公示価格	8,393.00	25,350.00	2,109.50	2,415.00	2,230.00	1,820.00	2,305.00	16,050.00
	前営業日比	8.00	0.00	▲ 7.50	▲ 12.50	9.00	0.00	0.00	170.00

海外非鉄金属相場

(2月8日 入電・現地 2月7日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

銅 A G 前場 後場
現物 8280.0 8280.5
前日比 0.5 (カーブ)
先物 8390.0 8393.0
出来高 前日比 8.0 - 135,365

錫 H G
現物 25100.0 25150.0
前日比 75.0 (カーブ)
先物 25300.0 25350.0
出来高 前日比 0.0 - 3,771

鉛
現物 2118.5 2119.0
前日比 0.0 (カーブ)
先物 2108.5 2109.5
出来高 前日比 7.5 - 61,081

亜鉛 S H G
現物 2400.0 2401.0
前日比 16.0 (カーブ)
先物 2414.0 2415.0
出来高 前日比 12.5 - 120,123

アルミ H G
現物 2195.0 2195.5
前日比 11.0 (カーブ)
先物 2228.0 2230.0
出来高 前日比 9.0 - 201,450

アルミ合金
現物 1810.0 1820.0
前日比 0.0 (カーブ)
先物 1810.0 1820.0
出来高 前日比 0.0 - 0

北米特殊アルミ合金
現物 2295.0 2305.0
前日比 0.0 (カーブ)
先物 2295.0 2305.0
出来高 前日比 0.0 - 0

ニッケル
現物 15675.0 15680.0
前日比 60.0 (カーブ)
先物 16025.0 16050.0
出来高 前日比 170.0 - 47,407

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

銅HG 金 銀 プラチナ パラジウム
2月限 373.75 2035.2 2227.8 879.4 896.90
3月限 373.55 2041.8 2236.0 883.0 900.30
4月限 375.05 2051.7 2247.1 886.9 903.90
5月限 376.35 - 2257.6 - -
6月限 377.75 2071.5 - - 906.40
前日比 4.50 0.7 11.5 23.8 51.10
出来高 163,587 127,712 67,606 33,963 6,221

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

LME (円ベース/キロ) COMEX 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル
銅 錫 鉛 亜鉛 鉛
ドル・円 TTS 8281 25150 2119 2401 2196 15680 374 67940 18925 20485 16180 123720
149.15 1276 3951 353 398 344 2539 1276 1417 395 427 337
+0.27 3 18 1 1 2 13 12 5 2 2 2

フリー・マーケット

米国生産者価格 (地金)
銀(セント/オンス) EH社 2240.0 (0.0)
銀(セント/オンス) HH社 2234.6 (▲9.5)

NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.35 - 257.35
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 - 357.35

ロンドン相場 (ドル)
金 (オンス) 2041.60 (10.80)
アンチモン99.65% (トン) 13300 - 13300
ビスマス99.9%(ポンド) 3.85 - 4.10
カドミウム99.99%(ポンド) 1.75 - 1.85
インジウム99.99%(キロ) 257.5 - 272.5
セレンウム99.5%(ポンド) 9.50 - 10.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 12.45 - 13.00
フェロモリブデン欧州産65%(キロ) 46.00 - 47.50
コバルトカソード99.8%(ポンド) 15.00 - 16.25
マグネシウム中国産99.9%(トン) 3250 - 3250
タングステンAPT(純分10キロ) 325.0 - 335.0
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 65 - 69

KLTM 錫 (MYR/KG、出来高トン)
(7日) (8日)
相場 - -
出来高 - -
ドル建て価格 - -
ODレート 3.7600 3.7600
M\$/US\$レート 4.7672 4.7624
採算円/キロ - -
US\$採算円/キロ - -

LME 在庫 (トン)
(2/6現在) 銅 137,850 ▲950
錫 6,230 ▲50
鉛 139,675 4,750
亜鉛 206,450 9,675
アルミ 528,050 1,300
アルミ合金 1,800 -
北米特殊アルミ合金 660 -
ニッケル 71,724 ▲78

上海在庫 (トン)
(2/2現在) 銅 68,777 18,245
アルミ 106,165 4,628
亜鉛 27,882 5,235
鉛 37,252 552
ニッケル 15,622 502

LME プレマーケット (ドル)
(2/8) 先物気配
銅 8,346.5 - 8,347.5
(3:00AM現地) 錫 25,605.0 - 25,700.0
鉛 2,110.5 - 2,111.5
亜鉛 2,409.5 - 2,411.0
アルミ 2,223.5 - 2,224.5
ニッケル 15,980.0 - 16,005.0

上海相場
トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛 ニッケル
2月限 67940 18925 20485 16180 123720
3月限 68070 18940 20530 16170 124100
前日比 70 165 0 70 610
出来高 6355 4415 765 145 36

*8日のKLTMは入電がありません。LME後場の公表は停止しています。

為替相場
ドル・円 TTS 8281 25150 2119 2401 2196 15680 374 67940 18925 20485 16180
149.15 1276 3951 353 398 344 2539 1276 1417 395 427 337
+0.27 3 18 1 1 2 13 12 5 2 2 2

非鉄金属製品相場

(2月8日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)		
	大阪	東京	大阪	東京		大阪	東京	電線	規格	価格		
銅小板2.0ミリ	1630	1605	垂鉛板0.3×3×7	650	650	V V F						
建築用0.3ミリ	1680	1655	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750		2C×1.6	59~61				
銅大板2×1×2	1760	1805	給水管13ミリ	280	280		2C×2.0	104~107				
銅管(ベース)	1770	1805	鉛板1.5ミリ	◆590	◆590		3C×1.6	109~112				
水道用管(m当たり)13ミリ	1680	1715	鉛線3ミリ	◆440	◆440		3C×2.0	157~160				
銅棒25ミリ	1540	1575	軽圧品	大阪	東京	I V						
銅条1.5×100	1595	1620	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175		1.6mm	33.8~36				
銅線0.9ミリ	1620	1635	〃 小板1ミリ	795	805		5.5sq	92.7~98.6				
銅帯6×50	1500	1575	〃 大板1ミリ	775	795		14sq	231~245				
銅平角線	1820	1805	〃 5052板	835	845	CV-T						
黄銅小板2.0ミリ	1320	1305	〃 6061板	1360	1375		600V 3C×38	1765~1876				
〃 0.3ミリ	1350	1335	〃 2017板	1290	1405		600V 3C×60	2722~2893				
黄銅大板2×1×2	1470	1485	〃 線3ミリ	775	790		600V 3C×100	4570~4858				
黄銅管	1940	1785	〃 快削棒50ミリ	995	1010		6kV 3C×38	2867~3037				
復水器用黄銅管	1910	1755	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990		6kV 3C×60	4022~4260				
黄銅棒快削25ミリ	1050	1070	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV					(関西~関東)	
六角棒	1080	1100	貴金属(一般小口向け)				3C×2	135~138				
四角棒	1110	1130	白金(グラム)		◆4748		4C×2	181~185				
鍛造用	1090	1110	パラジウム(グラム)		◆4939		6C×2	258~264				
ネーバル	1190	1210	金(グラム)		◎10725		7C×2	296~303				
高力	1190	1210	銀(キログラム)		◆119680		合金鉄	12月輸入単価(CIF)				
黄銅線6ミリ	1505	1485	レアメタル輸入価格	12月通関(CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	144				
黄銅平角線ロール仕上	1705	1695	金属ケイ素(99.99%未満)	364			〃 その他	210.8				
黄銅条1.5×100	1315	1320	モリブデン酸化物	4839			フェロシリコン55%以上	240				
リン青銅板一般用1.0ミリ	2920	3110	タンタル	86295			フェロクロム4%以上炭素含有	979				
〃 バネ用0.3ミリ	3170	3370	マグネシウム	457			フェロモリブデン純分60%以上	5161				
リン青銅棒25ミリ	3030	3240	コバルト	5047			フェロバナジウム	2818				
リン青銅線3ミリ	3400	3610	インジウム	30468			フェロニッケル33%未満	539.3				
洋白板一般用1.0ミリ	3620	3770					電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326				
〃 バネ用1.0ミリ	3750	3920										

減摩合金 (500kg以上、大口価格)	2月1日改定		銅合金地金 (標準価格)		2月1日発表 大阪	
	大阪	東京	大阪	東京	大阪	東京
1種	4780		BC 1種		1285	
2種	4655		2種		1590	
3種	4515		3種		1665	
4種	4015		6種		1400	
5種	3765		7種		1495	
7種	1490		YBSC 3種		1135	
8種	1325		LBC 3種		1590	
9種	1155		PBC 2種		1690	


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値	電気銅	1280(6)	金	9,724(8)
() 実施日	電気鉛	381(8)	銀	107,680(8)
	電気亜鉛	418(6)	錫(99.99%)	5,400(1)
キロ当たり円	インジウム大口~小口(99.99%)	40,000 ~ 46,000(1)		

非鉄原料 (炉前材)	大阪 東京		地 金	大阪 東京		
	仲間相場	仲間相場		仲間相場	仲間相場	
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値
1 号 銅 線	1134	1125	電 気 銅 ◆1233	◆1228	◆1235	◆1230
2 号 銅 線	1092	—	電 気 亜 鉛	390	384	390
上 銅 (新 切)	1105	1095	蒸 留 亜 鉛	378	372	378
雑 ナ ゲ ッ ト	970	969	再 生ダイカスト亜鉛2種	316	310	316
並 銅	1047	1031	再 生 亜 鉛 (98%)	273	267	273
下 銅	1028	1004	電 気 鉛 ◆356	◆353	◆356	◆353
銅 削 粉	1008	1004	再 生 鉛 1 号 ◆338	◆328	◆336	◆331
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号 ◆343	◆339	◆341	◆337
新 切 黄 銅 セ バ	828	839	錫 1 号	3900	3850	3900
コ ー ベ ル	792	795	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100
黄 銅 棒 地	770	783	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用) ◆2400	◆2350	◆2400	◆2350
黄 銅 削 粉	764	779	コ バ ル ト	5100	4800	5100
並 黄 銅	775	730	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	626	618	ビ ス マ ス	1500	1400	1500
交 叉 ラ ジ エ タ ー	723	681	カ ド ミ ウ ム	750	700	750
黄 銅 鋳 物	780	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	480	460	480
山 送 り (55%)	430	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	366	362	368
上 青 銅 鋳 物	895	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328
並 青 銅 鋳 物	893	882	〃 90 %	303	298	303
上 青 銅 鋳 物 削 粉	888	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	421	416	424
並 青 銅 鋳 物 削 粉	878	866	鋳 物 用 C2BS	446	441	448
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1128	青 銅 合 金 地 金 3 種	1585	1575	1695
〃 (鋳 物)	1009	—	〃 6 種	1330	1320	1385
リ ン 青 銅 削 粉	927	920	ハ ン ダ 錫 60 %	3205	3165	3225
新 切 洋 白 (電 子 材)	939	927	〃 50 %	2780	2730	2800
新 切 亜 鉛	258	258	〃 40 %	2420	2360	2375
ダ イ カ ス ト く ず	168	168	減 摩 合 金 2 種	4560	4530	4565
亜 鉛 ド ロ ス	148	158	〃 4 種	3955	3930	3960
上 鉛	200	198	〃 7 種	1435	1385	1435
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金 18-8ス テ ン レ ス 新 切			55
活 字 鉛	179	176	〃 ダ ラ イ 粉			40
新 切 ア ル ミ 1 級	235	242	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316			200
新 切 サ ッ シ 1 級	237	240	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310			265
新 切 合 金 1 級	227	225	13ク ロ ー ム 新 切			28
機 械 鋳 物 1 級	200	216	ハ イ ス 9 種			180
ビ ス 付 サ ッ シ P	210	212				
合 金 削 粉 P	157	161				
込 ガ ラ P	128	132				
カ ン ・ バ ラ	155	148				

非鉄金属材料相場面
PW:nikkin202402